

追手門学院大学 卒業生保護者の会会報

平成二十二年(二〇一〇)年度
卒業生保護者の会総会
並びに懇親会開催

平成22(2010)年度 卒業生保護者の会総会



れました。

平成二十二年(二〇〇九)年度事業報告

1 会員相互の親睦を図る事業

1 総会、委員会、役員会、懇親会等の開催

2 見学会並びに懇親会への参加(教育後援会と共催)

平成二十一年(二〇〇九)年十月二十一日(水)徳島県鳴門市、大塚国際美術館の見学並びにホテルオークラ神戸での懇親会

3 舞台鑑賞会の開催

平成二十二年(二〇一〇)年一月二十日(水)劇団四季京都劇場において「美女と野獣」鑑賞会と京都センチュリーホテルでの昼食懇親会

4 卒業生保護者の会ホームページを通じての会員への広報

5 「会報」の発行

2 学生への助成事業

1 教材支援奨励金に対する援助

2 災害被害者援助金に対する援助

援助

3 入学記念品の贈呈に対する援助

4 卒業記念品の贈呈に対する援助

5 卒業生保護者と卒業生対象キャリアガイダンスの開催に対する援助

3 学院創立二二〇周年記念事業活動

1 第六回「追手門学院奉拝船」への協賛

4 大学への助成事業

1 サテライトオフィス(茨木及び大手前)への援助

2 本会事務処理に対する援助

3 新一号館竣工に伴う記念事業

5 会の広報を図る事業

1 新入生保護者歓迎のお茶会「桜の縁」の開催

平成二十一年(二〇〇九)年度収支決算書報告及び会計監査報告

報告のとおり承認されました。

平成二十二年(二〇一〇)年度卒業生保護者の会役員案

役員案が拍手でもって承認され(三頁に掲載)、林田新会長との挨拶が行われました。

平成二十二年(二〇一〇)年度事業計画案

平成二十二年(二〇一〇)年度収支予算書案

原案どおり承認されました。



会長就任にあたって

卒業生保護者の会
会長 林田 隆行

総会終了後、食堂棟三階において、大学関係者の方々にもご参加いただき、懇親会を開催いたしました。その後、吹奏楽団のコンサート鑑賞会を行ないました。

このたび、二〇一〇年度、追手門学院大学卒業生保護者の会の会長を務めさせて頂く事になりました林田です。

会員の皆様には、日頃は、卒業生保護者の会の活動にご理解とご協力を頂きまして、誠にありがとうございます。

当会は、一九七〇年第一期生の卒業とともに、当時新設大学として、まだまだ存立基盤が脆弱であった大学を、子供達の卒業後も支えていくというの思いで設立されました。

しかし、どのような事業を実施して行く上におきましても、なによりも大切な事は、会員の皆様お一人お一人が、追手門ファミリーとしての意識を高め、会員相互の結びつきをより一層強めていただく事であるうかと思ひます。

以来四十年が経過し、大学も五学部八学科、大学院を併せ持つ学生数六千名を越える規模に成長されました。

その意味でも、会員の皆様方の親睦をさらに深め、一人でも多くの会員の皆様にご参加頂ける事を心がけて、会の運営にあたらせていただく所存です。

これまで当会の皆さまが続けてこられました長年に渡る数多くの支援が、大学発展への大きな力であつた事と思ひます。

甚だ微力ではありますが、役員・委員の皆様方と力を合せて努力させて頂きますので、会員の皆様には、より一層のご理解とご支援、ご協力を賜います様、何卒よろしくお願い申し上げます。

現在、皆様ご存知の様に、一昨年から経済不況の中で、卒業生の就職状況が非常に厳しい状態にあります。これまで続けてこられました当会の諸事業とともに、卒業生の就職支援にさ

らなる力を注ぐべき時であろうかと思ひます。直接ご採用いただく事はもとより、就職先のご紹介など、この厳しい状況を乗り越える為に、皆様のお力添えを頂き、少しでも卒業生の福祉向上に寄与出切ればと思うところがあります。

平成 21 (2009) 年度 決算書 平成 21 (2009) 年 4 月 1 日～平成 22 (2010) 年 3 月 31 日まで

(単位: 円)

科 目	平成 21 (2009) 年度予算	平成 21 (2009) 年度決算	差 異	備 考
会 費 収 入	12,470,000	12,960,000	△ 490,000	卒業生 @10,000 × 1,296 名
会 員 研 修 参 加 費	1,370,000	1,376,000	△ 6,000	10/21 教育後援会見学懇親会費 42 名 1/20 見学懇親会費 (「美女と野獣」鑑賞会) 61 名
受 取 利 息	13,000	3,871	9,129	預金利息
災 害 援 助 基 金 取 崩	3,000,000	3,000,000	0	
当 年 度 収 入 合 計	16,853,000	17,339,871	△ 486,871	
前 年 度 繰 越 金	10,487,911	10,487,911	0	
収 入 の 部 合 計	27,340,911	27,827,782	△ 486,871	
会 員 研 修 費	1,900,000	1,765,062	134,938	7/4 学院後援会の集い会費 5 名、10/21 教育後援会見学懇親会旅行費、1/20 見学懇親会 (「美女と野獣」鑑賞会) チケット 60 枚等
会 議 費	100,000	70,350	29,650	6/27 総会・懇親会お弁当代等
行 事 費	150,000	113,303	36,697	4/1「桜の縁」使用道具類・茶菓子代等
印 刷 費	400,000	368,571	31,429	名刺、振込依頼票、封筒、ハガキ印刷代、案内状
広 報 費	350,000	345,345	4,655	会報作成費、ホームページ更新代
通 信 費	2,000,000	1,751,493	248,507	郵送料 (総会・会報) 等 電報料金代
事 務 費	220,000	198,390	21,610	事務用品、総会・会報封入料、拡大プリント使用料、目録揮毫等
慶 弔 費	150,000	29,400	120,600	供花代 2 件、新 1 号館竣工祝花
雑 費	1,000	420	580	残高証明発行手数料
学 生 奨 励 金・援 助 金	600,000	200,000	400,000	教材支援奨励金受給者への図書カード @10,000 × 20 名
入 学・卒 業 記 念 品 代	1,450,000	1,339,800	110,200	クリアブック @630 × 1,700 個、ペンセット @224 × 1,200 個
サテライトオフィス援助費	3,600,000	3,600,000	0	サテライトオフィス援助費
事 務 処 理 援 助 費	1,200,000	1,200,000	0	事務処理援助費
学院創立 120 周年記念事業協力費	200,000	200,000	0	追手門学院奉拝船への協賛金
大 学 関 係 整 備 費	500,000	500,000	0	1 号館竣工記念品 (カリヨンベルモニュメント)
予 備 費	1,000,000		1,000,000	
当 年 度 支 出 合 計	13,821,000	11,682,134	2,138,866	
次 年 度 繰 越 金	13,519,911	16,145,648	△ 2,625,737	
支 出 の 部 合 計	27,340,911	27,827,782	△ 486,871	

平成22 (2010) 年度 予算書 平成22 (2010) 年 4 月 1 日～平成23 (2011) 年 3 月31日まで

(単位: 円)

科 目	平成 22 (2010) 年度予算	平成 21 (2009) 年度予算	差 異	平成 21 (2009) 年度決算額	備 考
(収 入 の 部)					
会 費 収 入	13,000,000	12,470,000	530,000	12,960,000	保護者の会入会見込者 1,300 名 × 10,000 円
会 員 研 修 参 加 費	1,370,000	1,370,000	0	1,376,000	教育後援会主催見学会・懇親会、鑑賞会・懇親会会費
受 取 利 息	5,000	13,000	△ 8,000	3,871	預金利息
懇 親 会 参 加 費	0	0	0	0	
災 害 援 助 基 金 取 崩	0	3,000,000	△ 3,000,000	3,000,000	
当 年 度 収 入 合 計	14,375,000	16,853,000	△ 2,478,000	17,339,871	
前 年 度 繰 越 金	16,145,648	10,487,911	5,657,737	10,487,911	
収 入 の 部 合 計	30,520,648	27,340,911	3,179,737	27,827,782	
(支 出 の 部)					
会 員 研 修 費	1,900,000	1,900,000	0	1,765,062	教育後援会主催見学会・鑑賞会・学院後援会等費用
会 議 費	100,000	100,000	0	70,350	役員会・委員会・総会費用
行 事 費	150,000	150,000	0	113,303	講演会・桜の縁 (お茶会) 費用等
印 刷 費	450,000	400,000	50,000	368,571	名刺、振込用紙、封筒・ハガキ印刷代等
広 報 費	440,000	350,000	90,000	345,345	ホームページ更新、会報作成費等 (会員への連絡、活動の理解)
通 信 費	2,400,000	2,000,000	400,000	1,751,493	郵送料 (見学会案内 1 回、総会案内 1 回、その他の事務連絡) 等
事 務 費	260,000	220,000	40,000	198,390	封入費、事務用品等
慶 弔 費	150,000	150,000	0	29,400	電報、花代等
雑 費	1,000	1,000	0	420	残高証明書発行手数料
学 生 奨 学 金 助 成 費	600,000	600,000	0	200,000	教材支援奨励金図書カード @10,000 円 × 20 名、災害被害者援助金 @50,000 円 × 8 件
記 念 品 費	1,450,000	1,450,000	0	1,339,800	入学記念品 1,700 名分 卒業記念品 1,500 名分
サテライトオフィス援助費	3,600,000	3,600,000	0	3,600,000	サテライトオフィス運営費
事 務 処 理 援 助 費	1,200,000	1,200,000	0	1,200,000	事務担当派遣職員経費
記 念 事 業 協 力 費	400,000	200,000	200,000	200,000	「追手門学院奉拝船」への協賛金、「上海万博」大学参加への協賛金
大 学 施 設 関 係 整 備 費	0	500,000	△ 500,000	500,000	
予 備 費	1,000,000	1,000,000	0		
当 年 度 支 出 合 計	14,101,000	13,821,000	280,000	11,682,134	
次 年 度 繰 越 金	16,419,648	13,519,911	2,899,737	16,145,648	
支 出 の 部 合 計	30,520,648	27,340,911	3,179,737	27,827,782	

2010年度 卒業生保護者の会 役員・委員・幹事・相談役

役 職	氏 名	卒業年(期)
会 長	林 田 隆 行	2009 (40)
副会長	加藤美穂子	2009 (40)
	中 田 悦 子	2009 (40)
	藤 澤 慶 子	2009 (40)
会 計	山 田 温 子	2008 (39)
	山 田 喜 子	2010 (41)
会計監査	中川理恵子	2008 (39)
	浅 井 滋 子	2009 (40)
委 員	今井多喜子	2010 (41)
	内田佳代子	2010 (41)
	黒 田 洋 好	2010 (41)
	西 野 敦 子	2010 (41)
	松 本 真 弓	2010 (41)
幹 事	庶務課長 澤 山 裕 治	
	財務課長 小 板 淳	
	教務課長 坂 口 伊知郎	
	学生課長 平 川 正 人	
	キャリア開発課長 立 石 正 彦	
相談役	鷺 見 文 子	2003 (34)
	羽 田 清 彦	1999 (30)
	能 口 元 良	2007 (38)

四月一日(木) 大学入学式後、新入生保護者の皆様を対象に、大学の日本文化研修道場であり、ます「松籟庵」(松下幸之助様ご寄贈)と「將軍山会館」(学院の歴史館でもある校友会館) 事としております。



にて、歓迎のお茶会「桜の縁」(さくらのえん)を開催いたしました。将来の会員様とご縁を結び、本会の活動に関心を持っていただくきっかけとなるような心を込めておもてなしました。あいにくの雨模様になり、わずかな時間でしたが、松籟庵では今回初めて野点もいたしました。多くの新入生保護者の皆様に足をお運びいただき、咲き誇る桜を愛でながら、お抹茶にお茶菓子をご賞味頂きました。

本会と大学教育後援会(在学生保護者の団体)という大学を支援する二つの保護者の団体が力を合わせて、新たに追手門ファミリーとなられた新入生保護者の皆様に対し、お子様の入学を共に祝いし、桜の取り持つ縁(えに)を大切にする行事としております。

◆ お知らせ ◆

来年も引き続き、教育後援会との共催でお茶会「桜の縁」を開催予定です。本会会員様の中でご協力いただけます方がいらつしやいましたら「事務局からのお知らせ」記載のお問い合わせ先までご連絡ください。

事務局からのお知らせ

転居等で住所変更などをされる場合は、住所変更届けを事務局までFAXまたは郵送でお知らせください。また、本会ホームページからでも住所等変更が可能です。会報下部のURLからアクセスしてください。

■お問い合わせ先 大学庶務課
TEL 〇七二・六四一・九六六八
FAX 〇七二・六四一・九六六四

卒業生及び入学生に
記念品を贈呈

二〇一〇年三月二十四日(水)、二〇〇九年度学位授与式が挙行され、学部卒業生に対し、本会から卒業記念品として「筆記具」を贈呈いたしました。四月一日(木)、二〇一〇年度入学式が挙行され、入学記念品として大学ロゴマークをデザインした「クリアブック」を学部入学生に贈呈いたしました。

卒業生保護者と卒業生対象
就職ガイダンス開催

昨年度から卒業生保護者、卒業生の方々を対象に、就職ガイダンスを開催しています。学生や卒業生の就職に際して、相談相手の第一位は友人、保護者は第二位となっています。保護者のみなさまが就職された頃と現在とは経済環境はもとより企業の採用に関する考え方も随分と変化しています。また、熱心さのあまり知らず知らずのうちにもこどもを追いつめているかもしれません。現在の就職環境を知り、こどもに対し、どのように接するのが効果的なのかを考えてみませんか？



今年度は二〇一〇年九月二十五日にガイダンスを開催する予定です。詳細は、同封の案内状をご覧ください。

それぞれ異なった音が集まって美しいハーモニーを生み出すように、人々が集まり十分に議論を尽くし、道理の通った議論を導き出して、全体がまとまっていくことを願って、卒業生の松場由希さんが命名されました。

「カリヨン12ベル
モニュメント」愛称決定

追手門学院の卒業生に劇団四季で活躍されている方がいらっしやるという縁で、今回は京都劇場において開催されていた劇団四季の「美女と野獣」を鑑賞いたしました。

「美女と野獣」はデイズニーと劇団四季がパートナーを組んだ、心ときめく愛のミュージカルです。日本でも、各地でロングランを重ねる大ヒット作となっております。

劇団四季「美女と野獣」鑑賞会に参加して

副会長 中田 悦子



平成二十一(二〇〇九)年度見学並びに懇親会

劇団四季「美女と野獣」鑑賞会開催

於 劇団四季京都劇場

平成二十一(二〇一〇)年 月 日(水)

第一幕は、昔、ある城でひとりの王子が甘やかされ、優しさを失い、魔法使いによって醜い野獣に変えられてしまい、バラの花びらが散るまでに人を愛し愛されなければ、王子は永遠に野獣のままというところから始まります。美しい娘ベルが、その城に迷い込み、魔法でオブジェクトに変えられた、城の召使い達との交流がいきいきと描写されていました。一幕から二幕に物語が進むにつれて、どんな「もの」に変化していく様子も、オブジェクトの変化でわかるようにつくられているのに驚きました。彼らが軽やかに歌い踊る「ビーアワゲスト」はとても美しく、その陽気さ、明るさ、夢のような華麗な舞台、次々と飛び出すイリュージョンに引き込まれました。人への思いやり、愛を通して人間の優しさを取り戻す野獣の変化に心を動かされました。舞台の仕掛け、ストーリー展開といい、飽きさせることなく、この作品は、子供も大人も年代を問わず楽しめる



ミュージカルだと思いました。

又、当日鑑賞会前には京都センチュリーホテルにおきまして大学からは、大木理事長、鈴木学院長・学長、吉田大学事務部長にご参加いただき、卒業生保護者の会の会員様と、各テーブルともなごやかに会食していただきました。

また、次回も多数の会員様と楽しいひとときを過ごせますことを、楽しみに致しております。

卒業生保護者の会

「鑑賞会並びに懇親会」開催のご案内

二〇一〇年度 卒業生保護者の会「舞台公演鑑賞会並びに懇親会」を来る、二〇一一年二月一日(火)に開催いたします。

今年度は、二〇〇七年度に開催し、好評を博した天満天神繁昌亭の特別公演を予定しております。

なお、お申し込み等の詳細につきましては、同封のご案内状をご覧ください。

教育後援会

「見学並びに懇親会」開催のご案内

二〇一〇年度「見学並びに懇親会」が来る十月十八日(月)に教育後援会と共催で開催されます。

これは、毎年秋に、会員相互の見聞を広め、在学生保護者の教育後援会会員様と共に親睦を図るために開催されるものです。今回は、奈良方面(遷都千三百年祭会場の見学、奈良ホテルでの懇親会等)が予定されております。

なお、詳細につきましては、同封のご案内状をご覧ください。

国際交流推進年

本学の学生交換制度の歴史において、二〇一〇年はインド・グジャラート大学と四十周年、オーストラリア・グリフィス大学と三十周年を迎えます。これを記念して、二〇〇九年(二〇一一年の三年間を「国際交流推進年」とし、国際交流の推進・強化を図り、「OTEMON TO THE WORLD」をキャッチフレーズとして、大学の、また学生生活の国際化を進めていきます。

今年の十一月、十二月にはインド・オーストラリアに関連したイベントを開催します。全て入場無料ですので是非ご来場ください。

経営者のための経営力革新フォーラム —追手門学院大学経営学会主催—

経営学部設立15周年記念講演会

開催日時：11月19日(金)10時～19時
講演内容：「日本の経営精神」加護野忠男氏(神戸大学教授)
「日本IBMの経営改革」北城格太郎氏
(国際基督教大学理事長、日本IBM最高顧問、前経済同友会代表幹事)
「コーチング革命」平尾誠二氏(神戸製鋼ラグビー部総監督)

受講料：2万円(懇親会費含む)※卒業生保護者の会会員料金
問合わせ先：経営学部教授 黒目哲児
Eメール kurome@res.otemon.ac.jp FAX 072-643-9432